

# 須坂プロジェクト

清泉女学院大学人間学部

現代コミュニケーションコース

# プロジェクトの目的

- オープンガーデンだけでなく  
須坂の町に人を呼び込むため
- 須坂市の活性化、観光促進

# 地域の活性化と観光について

- ・『観光文化と地元学』井口貢編著（2011）
- ・「オルタナティブ・ツーリズム」  
→地域に密着した新しい観光
- ・地域力から観光力へ  
→
  - ・オープンガーデンのさらなる発展
  - ・オープンガーデンとその他スポットの  
接続による観光の活性化

# フィールドワーク

## 授業中（2回）

- オープンガーデン訪問
- 蔵のまち視察

## 授業外（6回）

- グループごとに須坂訪問



# プロジェクト内容

- ・ 「オープンガーデン」のパンフレットに町歩き紹介の見開きページを製作
- ・ 新しい看板デザインの考案

# スケジュール

| 9月                           | 10月                   | 11月                                                                                  | 12月                           |
|------------------------------|-----------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------|
| (中旬)<br>須坂市役所まちづくり課の方と打ち合わせ① | (中旬～上旬)<br>グループごと須坂訪問 | (中旬)<br>須坂市役所まちづくり課の方との打ち合わせ②                                                        | (中旬)<br>須坂市役所まちづくり課の方との打ち合わせ③ |
| (下旬)<br>オープンガーデン訪問           |                       |                                                                                      |                               |
|                              | 紙面製作                  |  |                               |

# ルート作成の流れ

- オープンガーデンには車で訪れる方や中高年が多く、中には若い女性やカップルもいることがわかった



- フィールドワークの中で見つけた須坂の魅力を紙面を通して大勢の人に伝えたい



- 幅広い年代の人に興味を持ってもらうためにいくつかのルートを考案



- 3つのルートを提案

# 提案したルート①

- 車で巡るぶらりまち歩き（車ルート）
- ターゲット：家族連れ
- 特徴：車を持っていることを前提として  
いるので広範囲に移動する



## 提案したルート②

- ノスタルジックを感じるまち歩き  
(徒歩ルート①)
- ターゲット：若者、レトロな雰囲気が好きの方
- 特徴：着物の着付け体験ができる  
蔵のまちの魅力を味わえる

## 提案したルート③

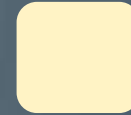
- 写真スポットで巡るまち歩き  
(徒歩ルート②)
- ターゲット：若者
- 特徴：写真映えするお洒落な食べ物や  
雑貨に出会える  
須坂の歴史を感じることが出来る

# デザインの意図

- タイトルの由来：「時」をテーマとし、キャッチーな印象を与えるために「時を旅してみた」というフレーズを小見出しに置いた
  - 須坂の歴史的建造物と現代の建物が景観を崩さず調和している点も銀座通り界隈の魅力だと考えた
- タイトルのフォント：フォントを一から手書きで作成
  - PCのデフォルトのフォントを使用すると、全体のバランスを見た際に、凝り固まったイメージを与えてしまう

# デザインの意図

バックの色：彩度を抑えたクリーム色



→ 須坂の歴史を尊重し、

「歴史」を連想させ、かつ落ち着いた印象を与える

コース例の枠、地図上の番号：バックの色とは反対に、パキッとした色を置いた



→ 「活発さ」や「現代」を連想させ、

かつ目立たせるため



+



+



=



# 完成品

## 須坂の町 時を旅してみた

須坂の町を歩いた清泉女学院大学の学生が、皆さんにその魅力をお伝えします。  
私たちは、須坂の蔵の街並みの中で歴史を感じ、今を感じ、そしてオープンガーデンで季節を感じました。  
そんな時の彩を感じてもらえるように3つのコースを考えました。  
好きなコースを見つけて須坂を楽しんでみてください。

### 車で走るぶらりまち歩き

このコースは、須坂駅から少し離れた場所にあります。  
移動手段は車になりますが、スポットとしてはゆったりと楽しめ、  
「見る」「食べる」「遊ぶ」が揃った豪華なコースです。



かねき

学生からお年寄りまで幅広い  
客層に人気のお店、サイズ  
のバリエーションが豊富な  
のも人気の隠れ家！  
営業時間：  
11:30～20:00  
(026-245-5611)



臥竜公園

須坂市自然公園に隣接して  
いる公園。春には桜を1日  
中楽しめます！  
動物園入場料  
一般 200円  
小・中学生 70円  
常設観覧無料  
(026-245-1770)



アートパーク

お園を通して様々なイベント  
を行っています。  
三十歳祭り 千体の観衆  
開催期間  
平成30年2月9日～  
平成30年4月15日  
(026-245-2340)



湯っ蔵んど

長野県最大級の日帰り温泉  
施設です。6種類の9つのお  
風呂が楽しめます！  
温泉入場料  
中学生以上 : 600円  
小学生 : 300円  
※時間帯によって料金変動あり  
(026-248-6888)

### 【須坂市 MAP】



- 1 須坂クラシック美術館
- 2 旧小田切家
- 3 カフェワラタ
- 4 ラノッキオ
- 5 ヤンネ
- 6 墨坂神社(芝宮)
- 7 Sweet market cafe
- 8 かねき

### メロタルジクを感じるまち歩き

このコースは、須坂駅から歩ける距離に位置しています。  
クラシック美術館で着物を着替え、蔵の町並み通りを歩く  
ことができます。昔の雰囲気味わえる趣のあるコースです。



#### 須坂クラシック美術館



須坂市の伝統的な蔵で作られた  
美術館。着物を着付けて鑑賞。  
手頃な価格で観覧もできます。  
5月・10月・11月・3月(9:00～16:00)  
観覧: 2500円(入館料のみ300円)  
要予約制(3週間前)  
(026-245-0474)

#### 旧小田切家



カブーが一軒になっていて  
ゆっくりと過ごせる空間です。  
入館料:  
飲み物とお菓子付 500円  
(入館料のみ300円)  
中学生以下、市内20歳以下は無料  
休館日:  
毎週木曜日、年末年始  
(12月29日～1月3日)  
(026-246-2220)



カフェワラタ

「蔵の町並み」の通り沿いにある  
カフェ。店内は、落ち着いた雰囲気  
でゆったりとした時間を過ごせます。  
須坂の名産品である味噌を使った  
バスは洋和の個性が詰まっています。  
営業時間:  
11:00～17:00(ラストオーダー16:00)  
(026-245-5338)



### 名産スポットで巡るまち歩き



ラノッキオ

本格的なピザと、ピザが味わえる  
イタリアンレストランです。  
厳選の食材の香気の中で、  
ゆっくりとお食事できます。  
営業時間:  
ランチ 11:30～14:30  
ディナー 17:30～20:30  
(026-477-2263)

ヤンネ



デザイナー、クリエイターによ  
って作られた様々な雑貨。  
アクセサリーや雑貨などの幅  
広い商品を販売しています。  
金・土・日・祝日営業  
営業時間:  
11:00～18:00  
(026-285-0180)



墨坂神社

本殿の主神は墨坂大神で奈良  
時代から勧請したといわれる。  
縁結びの力を合祀している。  
大柄の良い宜司さんとお話  
するのもとてもおもしろいです。



Sweet market cafe

可愛いスイーツと雑貨があり、  
落ち着いた雰囲気の中で  
ふかふかのフレンチトーストが、  
おすすめです。  
営業時間:  
10:30～18:30  
全休日:  
水曜日(臨時休業)  
(026-234-0880)

# 看板デザイン①





## 看板デザイン②



# まとめ

- オープンガーデンをきっかけに須坂市の観光スポットへ訪れる人が増えれば、活性化に繋がるのでそのスタートになってほしい
- 今回の企画により須坂へ訪れる人が増えたら、オープンガーデンの作り方やこだわりを話す機会を設けたらさらに発展すると思う





ご清聴ありがとうございました